

認知症に関する活動計画（概要）

福井県作業療法士会では、平成25年度から特設委員会として認知症対策委員会を設置し、主に会員の認知症への理解や対応力を高めるために、認知症や認知症予防に関する情報の把握・勉強会・研修会等を開催している。昨年度は10月に対策委員会のメンバーで会議を行い、12月に勉強会と1月にスキルアップ研修会の企画を練り上げて、開催した。

今年度は2月に会議を行い、会員により認知症関連に興味を持って頂き、気軽に情報交換ができるように「視聴者参加型勉強会」と「スキルアップ研修会」を行うことを決める。

昨年度の認知症対策委員会の事業（士会独自の取り組みなど）

- * 勉強会：令和3年12月8日（金）18：30～19：30 Zoom開催
「福井県の現場でトーク」：みんなで支えよう認知症・意見交換
講師：赤塚みちる主事（福井県健康長寿福祉課）参加者＝20名
- * スキルアップ研修会：令和4年1月22日（土）18:30～21:00 Zoom開催
「認知症高齢者と共に～ひとりの作業療法士の臨床から～」
講師：長倉 寿子 先生 参加者＝68名
（厚生労働省 老健局高齢者支援課 福祉用具・住宅改修指導官）



今年度の活動計画&世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

- * 視聴者参加型勉強会：第1回：7月20日（水）終了 参加者＝14名
各施設の感染対策「認知症の方のコロナ対応はどうしている？」
- 第2回：9月21日（水）19:00～20:30位で開催
「令和4年県の現場でトーク」：県の話聞いてみよう！
+ 情報交換会＝9/21⇒世界アルツハイマーデーにちなんで企画
- 第3回：11月16日（水）19:00～20:30位で開催
最新認知症情報&効果的な支援方法は？:先輩方に聞いてみよう！



- * 認知症スキルアップ研修会企画：12月10日（土）18:30～20:30位で開催
「認知症の人を支える作業療法の可能性」～基本理解から地域実践まで～【仮題】
講師：群馬医療福祉大学 山口 智晴先生

認知症の人と家族の会との連携事業や他団体や市町村との連携事業等

今年度、勝山市の家族向け認知症Caféから講演依頼あり。また毎年、福井県の若年性認知症自立支援ネットワーク会議にOT士会として参加し、今年度も参加予定である。さらに昨年は、福井県生涯現役促進地域連携協議会や福井県のシルバー人材センターから依頼を受けて、「シニアのための健康セミナー 脳健康を保つための習慣～いくつかになってもチャレンジ～」を2回実施した。その他、職場依頼で越前町への初期集中支援に関わった方や個人依頼で、年10回程度大野市の認知症予防講座を担当している方もいる。また包括依頼のケアマネの認知症対応講義やキャラバンメイト活動をしている会員もいる。

COVID-19の影響・対応など

以前は家族会やカフェをしていたところも再開できずにいる所が多い。

第1回の感染対策の勉強会では、クラスターが発生した認知症の方が多施設より、実際を想定をしての感染対策BCPを考えておくと良いとのアドバイスがあった。またある施設では、「職員が濃厚接触者や陽性者の場合、その濃厚接触と思われる方は2～7日隔離される現状がある。隔離された方は機能、能力低下と共に精神的に不安定になり、認知症も進行する場合もあるとのこと。さらに面会制限で家族との関係性がさらに希薄になるような印象がある」との報告も上がっている。